街歩きヒストリア

㉗

廣教寺

橋本町

広電銀山町電停から徒歩1～2分のところにある廣教寺。450年以上の歴史を持つ浄土宗のお寺です。御本尊は阿弥陀如来と薬師如来の2体。これには不思議な縁起が残っています。

昔、城下町に原因不明の疫病が流行し、この寺の南柳上人が阿弥陀如来に祈願をしたところ、満願の朝に現れたのは、阿弥陀如来ならず薬師如来の御姿。そこで薬師如来を安置して更に祈願を重ねると、疫病はすっかり終息し、以来寺の御本尊は2体になったとか。

付近の旧町名「下柳町」は、南柳上人の名が由来とも言われています。心惹かれる逸話ですね。　（文・片山典子さん）

本堂裏には被爆した地蔵尊やお墓が供養されています

中央公民館エリア（白島、基町、幟町）の街の魅力を歴史とともに紹介するコラム「街歩きヒストリア」。公募で集まった制作スタッフが編集します。

HP（検索：広島市中央公民館）にバックナンバーを掲載しています。ぜひご覧ください。